

## 税に関する書道コンクール

最優秀に

中村紀子さん(東中)



中村紀子さん

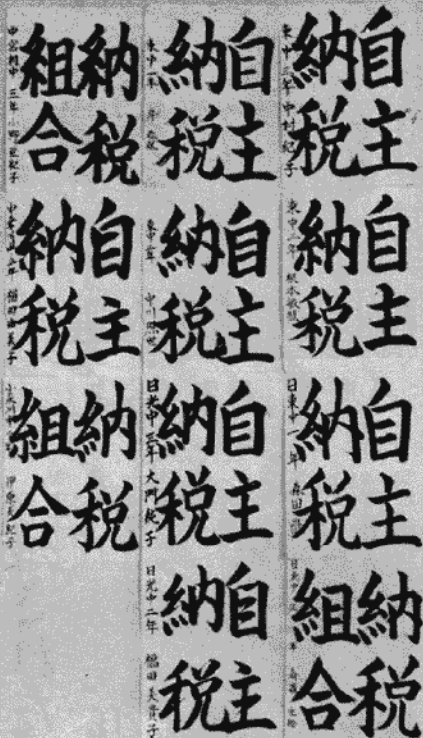
みなさんは税金についてのどのような関心をお持ちですか?、総理府の世論調査(昭和五十六年十月調査)によりますと、約七〇%の人が自分の負担する税金や税金の使われ方、仕組みなどに関心を持っていきます。しかし、税金がどのように使われているかは意外と分りにくいものです。

わたしたちの身近なところで使われている税金を見てみると、道路、公園、下水道の建設に使われたり、学校教育のために役立てられています。

このように税金はわたしたちの生活をより豊かに暮らしやすくするために使われています。

十一月十一日から一週間は「税を知る週間」です。

日光市納税貯蓄組合連絡協議会(高畑常三郎会長)と日光市では、「税を知る週間」を機会に、税の仕組みや使いみちを正しく理解し、コンクールに入選した作品



税の大切さを知っていただくため、市内の中学生から税に関する書道を募集しました。応募点数は百三十三点あり、この中から最優秀賞に中村紀子さん(東中三年)の作品が選ばれました。また、優秀賞には次の方々が選ばれました。

◎小野亜紀子(中宮祠中三年)

## 遠足でクリーン日光

十月十三日 日光中と東中で

今年も日光中学校と東中学校で、十月十三日、全校生徒九百五十人が参加し、遠足を兼ねた「クリーンキャンペーン」を行いました。

日光中学校生徒三百七十七人は一・二年生が裏見の滝、慈観の滝、寂光の滝のハイキングコースを清掃、三年生は湯元から刈込湖・切込湖を通って光徳までのハイキングコースを、ビニール袋を手に空カンやゴミの収集を行いました。

また、東中学校生徒五百七十五人は、一年生が野口、山久保、二年生が霧降高原、三年生が所野善法の各地区の自然を観察し、郷土の理解を深めながらのクリーンキャンペーンを行いました。

この行事の目的は、集団行動を遙して規律や公衆道徳の正しいあり方を体得するためと、クリーンキャンペーンを通して日光の美しい自然をゴミ公害、空カン公害か



ら守るための認識を深めてもらうと行っているものです。

クリーンキャンペーン(東中)

福田美貴子(日光中二年)◎大門純子(日光中三年)◎岸弥保(東中一年)◎森田崇(東中一年)◎中川照世(東中二年)◎齋藤光絵(東中三年)◎根本敏枝(東中三年)◎福田由美子(小来川中三年)◎伊原美紀子(小来川中二年)



は専門家に頼む。

③火のついているとき  
使用中は、長い時間そばを離れないようにする。部屋を留守にするときは、火の消えていることを必ず確認する。燃料の補給は火を消してからにする。

④灯油の保管  
必要以上に買いためしない。熱に弱いポリタンクは使わず、なるべく金属缶に入れる。日の当たらない壁ぎわに置く。日の当たる場所に置くとときは、トタンやベニヤ板でおおう。

アパートなどのベランダに灯油を置くときは、以上のことを特に心掛けてください。

このような、日常的な配慮が石油ストーブによる火災を防ぎます。

正しい取り扱いで、冬を暖かく過ごしましょう。